

# 本の上の映画館

3

2019 March

 mediaSeven



特集

## 学び、生きるちから

特集

# 学び、生きるちから

会場：プレゼンテーションスタジオ 定員：100名 入場：無料  
主催：川口市立中央図書館 運営：NPO Community Design Council

- 申し込みは不要ですので、上映当日に会場までお越しください。開場は各日上映時間の30分前です。
- 定員以上の入場はできませんので、ご了承ください。
- 音の聞こえづらい方をサポートする磁気ループシステムを導入しています。Tモードつき補聴器をお持ちでない方には、専用受信機を貸し出します。

3月10日(日) 14:00～(上映時間110分)

## 『すれ違いのダイアリーズ』

スポーツしか取り柄のないソーンが見つけた仕事は、山奥の湖に浮かぶ水上小学校の先生。生徒と打ち解けられない彼は教室で誰かの日記を見つけ、そこに書かれた悩みに共感したり、教え方を学んだり成長していく。やがて会ったことのない日記の持ち主エーンに恋をし、彼女を探し始めるが…。

監督・共同脚本：ニティワット・タラトーン/出演：スクリット・ウィセート ケーオ、チャーマン・ブンヤサクほか/2014年/タイ/DVD/字幕

3月16日(土) 14:00～(上映時間92分)

## 『兎の眼』

小谷美美は、阪神工業地帯の一角にある小学校に赴任してきた。すぐ近くにゴミ処理場があり、何人かの子どもたちの親はそこで働いている。そんな中、誰とも口を交わさず八エを大切に飼っている不思議な少年鉄三。心を閉ざした鉄三をなんとかしたい一心の美美だが…。

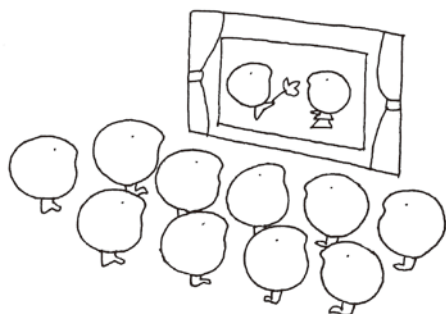
監督：中山節夫/出演：壇ふみ、新克利、下條正巳ほか/1978年/日本/DVD

3月21日(木・祝) 14:00～(上映時間114分)

## 『チップス先生さようなら』

名門男子校に赴任したチップス先生は、生真面目で堅物なため生徒からの人気がなかった。ある時、旅先で美しく聡明なキャサリンと出会った彼は、彼女のおかげでコミュニケーションが上達し、いつしか生徒から絶大な人気を誇る名物先生となる。

監督：サム・ウッド/出演：ロバート・ドーナット、グリア・ガーソンほか/1939年/イギリス/DVD/字幕



## 学びは自らの中からやってくる

今月の特集では、学校という〈学びの場〉が舞台となった作品を上映します。

『すれ違いのダイアリーズ』では、偶然見つけた日記に書かれた言葉とともに、まだ見ぬ相手に共感をしたり、奮起したりする青年が描かれます。電気も水道もない、携帯電話もつながらない土地で、時間差で過ごした先生たちの成長と恋愛模様。ふたりの根底に共通しているのは、子どもたちに勉強だけではない“学び”をしてほしいという思いです。

次に『兎の眼』。灰谷健次郎の代表的な小説が映画化された作品です。劣悪な環境と闘いながら、真の教育を追い求めた新米教師の姿が描かれます。物語の中で一貫しているのは、目の前の人や出来事から目をそらさないということ。この作品は、自分自身の中から学びのきっかけを見出すことの大切さを知らせてくれます。

最後は『チップス先生さようなら』。こちらはイギリスの小説をもとに映画化されたものです。チャールズ・エドワード・チップピングという名の厳格な先生がユーモアのある人と出会い、チップスというニックネームとともに人間味のある先生となっていく様子が印象的です。出会いが人を変える、ということをもつて知ったチップス先生は、晩年まで多くの子どもたちを教え、慕われました。

自分自身で問いをもつこと、そして他者と出会い対話することが、私たちの〈学びの場〉なのだと思わされます。

2019年3月をもちまして「本の上の映画館」は終了します。他ならぬみなさまのおかげで、2006年の開館以来、長い間このように上映を続けることができました。本の上の映画館を楽しみにご来館いただき、誠にありがとうございました。

川口市立映像・情報メディアセンター  
メディアセブン

〒332-0015  
埼玉県川口市川口1-1-1 キュポ・ラ 7F  
◎開館時間 月-金 10:00-21:00 / 土日祝日 9:00-18:00  
◎休館日 毎月 第3金曜日(機器調整日)、12月29日-1月4日  
◎お問い合わせ Tel. 048-227-7622 Fax. 048-226-7724  
◎URL <http://www.mediaseven.jp>

